

The 2nd Masters 50 Tournament

大会要項・競技規則・参加者用プログラム

2026年11月22日(日)

彦根市立中央中学校 体育館

目次

開催要項	2
競技規則	4
競技会場案内図	6
駐車場案内図	7

主催 MASTERS実行委員会

後援 滋賀県ファミリーバドミントン協会

開催要項

1 趣旨

ファミバドを長く楽しんでこられた皆さまが、気兼ねなく集い、心地よいペースでプレーを満喫できる場として、HIKONE FAMILY BADMINTON MASTERSを開催します。競い合うだけでなく、仲間との再会や交流を楽しみ、スポーツの喜びを改めて感じていただくことを目的としています。

2 主催

MASTERS実行委員会

3 後援

滋賀県ファミリーバドミントン協会

4 日時

2026年11月22日(日)9:30～15:30

5 会場

彦根市立中央中学校

6 スケジュール

時間	内容
9:15～9:30	受付
9:30～9:40	開会式
9:40	集合写真
9:50	予選リーグ組合せ抽選
10:00～12:00	予選リーグ
12:00～13:00	昼食
13:00～15:00	決勝リーグ
15:15	閉会式
15:30	終了予定

7 参加対象

滋賀県内外で50歳以上のファミリーバドミントンを愛好する方

8 募集チーム数

12チーム(先着順)

1チーム3名以上(4名以上を推奨)

9 組み合わせ

予選・決勝ともにリーグ戦方式とします。ただし、参加状況により運営方法を変更する場合があります。

予選リーグは、参加チームを4チームずつ3ブロックに分けて実施します。決勝リーグは、予選の成績により、次の3ブロックに振り分けます。

決勝ブロック	対象チーム
A(1～4位)	各予選ブロックの1位3チームと、2位の最上位1チーム
B(5～8位)	残る2位の2チームと、3位の上位2チーム
C(9～12位)	残る3位の1チームと、各予選ブロックの4位3チーム

10 競技規則

- ・試合は1セット7分制とし、時間が経過した時点で終了します。各セットは得点の多いチームの勝ちとします。
- ・1試合は2セットマッチとし、2セットの合計得点が多いチームを勝者とします。
- ・順位は勝ち数の合計で決定します。勝ち数が同じ場合は総得点、総得点も同じ場合は失点により順位を決定します。

11 参加申込方法

大会ホームページから、次のいずれかの方法でお申し込みください。

① チームでの申し込み

参加するチームが決まっている方が対象です。

② おひとりでの申し込み

所属チームがないなど、組むメンバーが未定の方が対象です。当日9:00に参加者同士でチームを決定します。

12 その他

- ・競技中の負傷について、主催者は応急処置のみを行い、それ以上の処置は行いません。
- ・相互審判とし、各チームから3名を選出してください。可能な限り、電子ホイッスルまたは吹くタイプの長短のホイッスル(計2種類)を各チームで持参してください。
- ・試合用シャトルなど、競技に必要なものは主催者が用意します。ラケットは各自で、練習用シャトルは各チームで持参してください。
- ・体育館シューズを必ず持参してください。体育館シューズ以外での出場は認めません。
- ・昼食は各自で用意してください。食事場所は主催者が用意します。
- ・大会の広報活動として、当日の写真・動画等を市ホームページ等に掲載する場合があります。あらかじめご了承ください。

大会事務局・お問い合わせ MASTERS実行委員会

hikonefamibado@gmail.com(お問い合わせはメールでお願いします)

競技規則

1 用具と人数

- ・ネット： バドミントン用ネットでポストの高さは1.55mとする。
- ・コート： バドミントンのダブルスコートを準用する。
- ・人数： 1チームは3名以上とし、コート内は前衛1名、後衛2名とする。

2 ゲームの進め方

- ・所定の位置につき、主審の合図により試合を開始する。
- ・競技者は前衛1名、後衛2名の3名とする。
- ・試合前のトスにより勝った方が、「サービス」をするか「コート」をとるか決める。
- ・第2セットは前のセットの勝者がサービスをする。
- ・メンバーの交替は1セット2名までとする。再出場は認めない。
- ・得点はラリーポイント制とする。
- ・試合は1セット7分、2セットマッチとし、2セットの合計得点が多いチームを勝者とします。
- ・順位は勝ち数、総得点、失点の順で決定します。

3 ルール

- ・サービスは必ず下から打つ(シャトルが腰から下)こと。
- ・サービスは後衛の右側の者がサービスコートから行き、相手のサービスコート内へ入れること。
- ・サービスのレシーバーは、後衛の右側の者のみとする。
- ・サービスのとき、どちらかの足は床から離さないでサービスをすること。
- ・バックハンドのサービスは禁止する。
- ・シャトルがネットに触れても、正しい位置に入っていればセーフとする。
- ・シャトルのインの判定は、ボール部分の接点が、エンド(サイド)ラインにわずかでもかかっていたらセーフとする。

競技規則(続き)

- ・相手チームからサービス権が移ってきたときは、時計回りにローテーションする。
- ・後衛の者は、サービスラインより前で(ラインを含む)プレーすることはできない。
- ・前衛の者は、コート内で自由にプレーできる。
- ・シャトルは、2回以内で相手コートへ返すこと。ただし、一人で2回続けてシャトルに触れることはできない。
- ・シャトルは、必ずネット上(ボールの内側)を越えること。
- ・ラリー中、シャトルを打った瞬間に打点より下にシャトルが下がれば、アウトになる。
- ・チェンジコートは各セットが終わったときに行う。
- ・選手交代は各セットの開始時のみ可、プレー中の怪我等でやむを得ない場合は、主審の判断で選手交代を許可する。
- ・交代出来る選手は試合開始時に整列していたメンバーでのみ行える、また交代した選手は同セット内の再交代は出来ない。

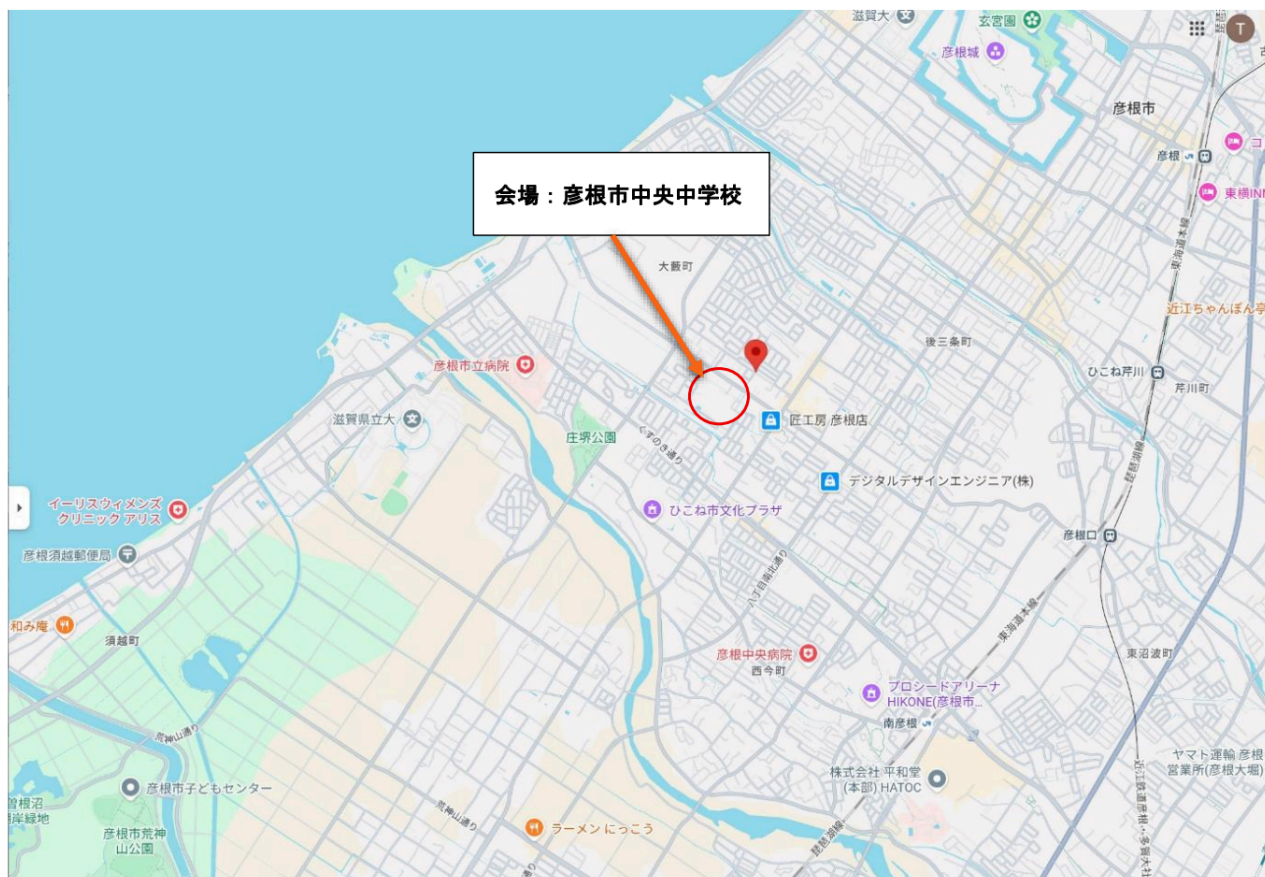
4 反則

- ・ラケットがネットを越えて相手コート内に入りシャトルに触れたとき(オーバーネット)
 - ・ラケットおよび身体の一部がネットに触れたとき(タッチネット)
 - ・ひとりで連続してシャトルに触れたとき(ドリブル)
 - ・シャトルをラケットに乗せて運んだとき(ホールディング)
 - ・サーバーがラインを踏んでサービスをしたとき、または、後衛がサービスラインを踏んだり、踏み越えてシャトルを打ったとき。コート外のラインの延長線上も同様とします(ラインクロス)。
 - ・シャトルに3回以上続けて触れたとき(オーバータイムス)
 - ・相手のコート内に身体の一部が入ったとき
 - ・ラケット以外でシャトルを打ち返したとき
 - ・サービスが腰から上で打たれたとき。チームごとに1回目は注意、2回目以降は相手の得点となります。
- 上記以外のルールは、日本ファミリーバドミントン協会発行のルールブックに基づきます。

競技会場案内図

彦根市立中央中学校 体育館

所在地 〒522-0054 滋賀県彦根市西今町1207



入り口



この案内板が目印
見落とさないように！

駐車場案内図

駐車場へは県道528号からご入場ください。

